

日光川公園における民間活力導入についての サウンディング(対話 2 回目)調査実施要領

本市では、令和 3 年度に「サンビーチ日光川(レジャープール)」としての営業を終了した日光川公園について、市民をはじめ多くの人々が訪れたい魅力ある公園とするための検討を行っています。

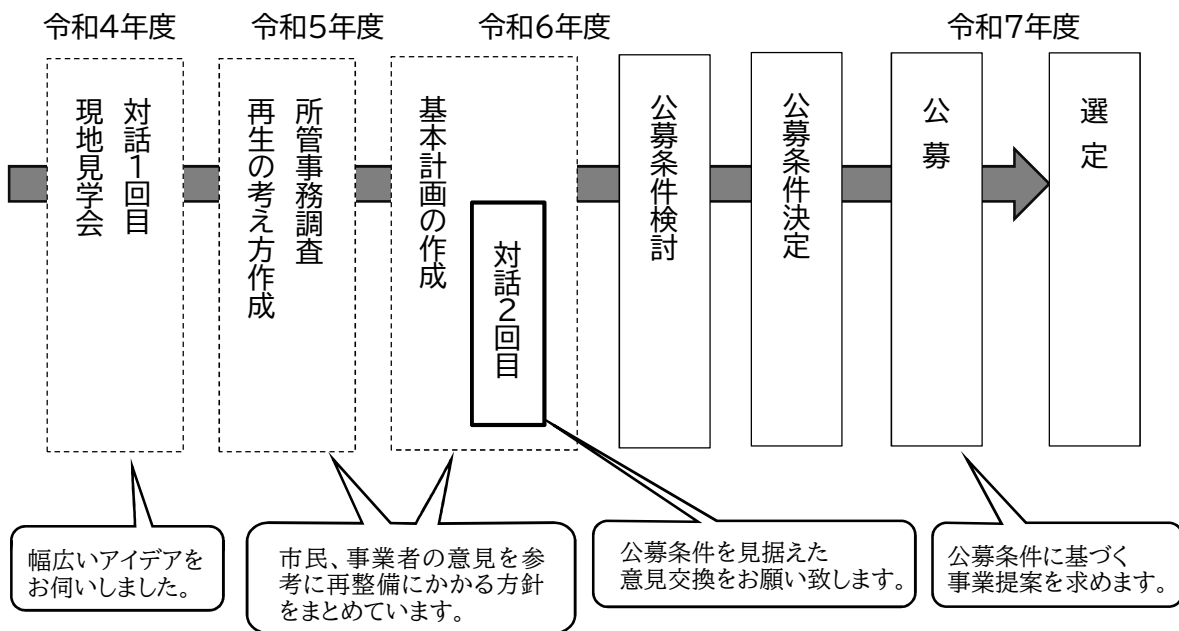
令和 4 年度は、日光川公園の再整備における公民連携の可能性を調査するため、民間事業者の皆様を対象にした「現地見学会」と「サウンディング(対話1回目)調査」を実施しました。

令和 5 年度から現在にかけて、これまでの調査やご意見を参考に、再生の考え方をまとめ、事業全体の基本計画を作成しているところです。

今回、民間活力導入事業の公募に向け、本市の事業に対する考え方をお示しし、具体的な事業条件等に関するご意見をお伺いするサウンディング型市場調査(対話)を実施します。最終的な公募条件については、今回の対話を含めて検討のうえ決定する予定です。

日光川公園における公民連携に興味のある皆様の参加をお待ちしています。

● 想定プロセス



1. 現地見学会について

今回の現地見学会では撤去を予定している既存建築物や設備機器をご見学いただき、既存インフラ施設等の状況についても現地でご説明させていただきます。

【日 時】 令和 6 年(2024 年)7 月 8 日(月)及び 11 日(木)
各日午前 10 時～正午
【場 所】 港区 日光川公園（名古屋市港区藤前五丁目、南陽町大字藤前新田地内）
【対 象 者】 事業実施に関心のある法人または法人のグループ等
※見学時は園内駐車場を利用できます。

(1) 現地見学会の申込み方法(事前申込制)

様式 1【日光川公園 現地見学会 参加申込書】に必要事項を記入し、E-mail に添付の上、期限までにお申込みください。メール件名は【現地見学会参加申込】としてください。

【申込期限】 令和 6 年(2024 年)7 月 5 日(金)午後 5 時まで

【申 込 先】 a2808@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp（緑政土木局緑地利活用課）

2. サウンディング(対話 2 回目)調査について

【日 程】 令和 6 年(2024 年)7 月下旬を予定
(1グループ1時間半程度)
【場 所】 名古屋市中区千代田一丁目 5-8 中土木事務所ビル 3 階第一会議室(予定)
【対 象 者】 事業実施に関心のある法人または法人のグループ等。
【方 法】 直接対話(web 会議システムによる対話の可能性もあり)
※ご希望により、web 会議システムによる対話(Zoom を利用予定)も可能です。
※現地見学会不参加の場合でも、サウンディング(対話 2 回目)にご参加いただけます。

(1) 対話参加の申込み方法(事前申込制)

様式 2【エントリーシート】に必要事項を記入し、E-mail に添付の上、期限までにお申込みください。メール件名は【サウンディング(対話 2 回目)参加申込】としてください。申込期限終了後、個別に日程を調整させていただきます。

【申込期限】 令和 6 年(2024 年)7 月 5 日(金)午後 5 時まで

【申 込 先】 a2808@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp（緑政土木局緑地利活用課）

(2) 事前質問シートの提出(任意)

サウンディング(対話 2 回目)調査や日光川公園について質問がある場合は、様式 3【事前質問シート】に質問事項を記入し、E-mail に添付の上、期限までにご提出ください。メール件名は【事前質問シート】と記載してください。頂いた質問は対話の際に回答します。

【提出期限】サウンディング(対話 2 回目)の日程の 1 週間前まで 午後 5 時締切

【提出先】a2808@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp (緑政土木局緑地利活用課)

3. サウンディング(対話 2 回目)に係る基本事項について

(1) 日光川公園の概要(現況)

日光川公園の園内の現況、立地条件等については、別紙 1【日光川公園の概要(現況)】及び参考資料をご確認ください。

(2) 再生の考え方

ゆったり過ごせる空間や特徴ある緑や花など、ウェルビーイング(健康的で豊かなライフスタイル)を実感できる開園当時のコンセプトを引き継ぎながら、民間活力により新たな魅力を創出して、わざわざ行きたくなる公園となるよう再生に取り組みます。

【再整備により設置を検討している施設】

施 設	内 容
キャンプフィールド	雄大な風景と夕日等、時間の流れを感じながら、宿泊やバーベキューが楽しめる施設
ドッグラン	専属スタッフが常駐し、安心してペットとふれあい、癒しの時間が過ごせる施設
ひろば	開放的な空間で遊びやスポーツ体験、イベント等のレクリエーションが楽しめる広場
ウォーキングコース	水を感じ、目の前に広がる空間を楽しみながら散策や健康づくりができる園路
飲食施設	レストランやカフェ、マルシェ等、園内からの景色を眺めながら、ゆったりとした雰囲気の中で飲食を楽しめる施設

(3)現時点で想定する事業イメージ

サウンディング(対話 1 回目)をふまえ整理した「(2)再生の考え方」に基づき、事業イメージをブラッシュアップしました。別紙 2【公募概要(案)】及び別紙 3【ゾーニング案】をご確認ください。

※ 別紙 3【ゾーニング案】は、現況やこれまでのサウンディング等から、本市で施設や動線を想定して配置したものです。当該図に配慮した提案とする必要はありませんが、配置理由は参考にしてください。

ア 想定する事業手法

公募により選定された事業者には、DBO方式により日光川公園全体の整備運営を実施していただくことを想定しています。なお管理運営にあたっては事業者を指定管理者として指定し、キャンプフィールドやドッグランといった収益施設は、必須の自主事業として設置管理許可を受けて整備運営していただきます。事業の具体的な内容については、別紙 2【公募概要(案)】をご確認ください。

イ 事業期間

指 定期 間 (公 園 全 体 の 管 理 運 営):最長 10 年間

設置管理許可期間(収益施設の管理運営):指定期間内で最長 10 年間

※ 設計整備にかかる期間は含みません

※ 事業終了に伴う施設撤去にかかる期間を含みます

4. 本市の期待する対話内容

本事業の事業者公募にあたっては、本実施要領や別紙 3 でお示した考え方に基づいた施設の整備運営にかかる条件を設定する予定です。

現時点の本市検討内容に対し、事業上の可能性も含めて民間事業者のお考えをお聞かせください。特に整備する施設の規模、設計整備にかかる本市負担額、設置許可及び管理許可使用料、その他公募条件として明らかにすべき事項に関する意見交換を期待します。

5. サウンディング(対話 2 回目)調査にあたっての留意事項

(1) 対話参加の扱い

対話への参加実績は、この先事業者募集を実施する場合において、評価の対象とはなりません。

(2) 対話内容の扱い

対話でお伺いした内容は、再整備に向けた今後の具体的な事業化検討の参考とします。

(3) 対話に要する費用

対話に要する費用は、参加事業者の負担とします。

(4) 追加対話への協力

必要に応じて追加対話(文書照会含む)やアンケート等を行うことがあります。

(5) 対話結果の公表

ア 対話内容等を簡潔化し、結果概要としてホームページ等で公表します。

イ 公表に際しては、あらかじめ参加事業者に表現の確認を行います。企業ノウハウに係る内容や、公表することにより事業者の権利、競争上の地位その他利益を害するおそれがある内容は、その部分を非公表にすることができます。

ウ 参加事業者名は公表しません。ただし、本サウンディングの参加事業者に対して自社名の公表を希望する事業者がいれば、公表を希望する事業者名のリストを作成し、公表を希望した事業者にのみ共有します。

(6) 参加除外条件

「名古屋市が行う契約等からの暴力団関係事業者の排除に関する合意書」(平成 20 年 1 月 28 日付け名古屋市長等・愛知県警察本部長締結)に基づく排除措置対象法人等に該当している法人は対話の対象者として認めないこととします。

6. お問い合わせ先

連絡先	名古屋市緑政土木局緑地利活用課
所在地	名古屋市中区三の丸3-1-1
電 話	052-972-2489
FAX	052-972-4143
E-mail	a2808@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp